



ESC 情報

夏季号



新型コロナに思うこと

昨年末あたりから中国武漢において何やら新型ウィルス発生
の報道が出始め、今年2月前後からは流行の気配が出始めまし
た。ご存知のとおり日本においても感染拡大が続きましたが、
今は少し落ち着きつつあるようです。いろいろな制約も徐々に
緩和されつつありますが、今しばらくは節度を持った行動が必
要となっています。

このような状況ですから、今年は歓送迎会や花見もできずい
つもと違う年度開始となりました。また、お客様である皆様の
元へ思うように伺うことができずご無沙汰しておりますこと、
この場を借りてお詫び申し上げます。緊急事態宣言は解除され
ましたが、県をまたいでの移動や北海道においては札幌圏とそれ以外についての移動もできるだ
け避けるようにという要請が出ております。できるだけ早く皆様のもとに足を運び、ご挨拶を申
上げたいのはやまやまなのですが、今しばらくお時間を頂けますよう、お願い申し上げ
ます。

「密」を避けるため家の中にこもってばかりいると、体重や体脂肪率の増加という、あまりう
れしくない状況に出会うことになってしまいます。このため、テレビを見ながらでも行うことが
できる自重トレーニング（例えばスクワットなど）を試みるのは如何でしょうか。また、ジョ
ギングコースもメジャーなルートだとそれなりに人がいるため、必要な間隔を取ることができる
新たなコースを開拓している方もいるのではないかと思います。

このコロナ禍の「密」回避の期間を利用して、運動不足の解消を行い、それが日課になるよう
にしてみたいかがでしょうか。自身の将来の健康に役立つことは間違いないと思います。

私は主に自転車で体力増進を図るようにしています。冬季や雨天時などは室内ローラ台を用い、
天気が良い時は外で実走をしています。ただ残念なのは今年6月末に予定されていた「モエレ沼
4時間自転車耐久リレーレース」がやはりこのコロナウィルスの影響で今年の大会が中止になっ
たことです。昨年社内有志で初参加し、今年もがんばるぞ！と皆で張り切っていたところなので
すが、この思いは来年にぶつけるしかなさそうです。

様々なところで自粛の影響が出ており、経済もかなり停滞している状況となっております。し
かし、ここで踏みとどまりウィルス感染を制御できないと更なる停滞が待っています。皆様も仕
事や普段の生活において大変苦労も多いかと思えます。少しずつ様子を見ながら徐々に経済を復
活できるよう、慎重に行動していきましょう。

暑い夏を無事故無災害で乗り切りましょう。



代表取締役 向井 潔

光陰矢の如し

『光陰矢の如し』と言う表現がある。子供の時は一日が長く一日に何回も遊んだり勉強する事が出来た。

年齢を重ねると一日どころか一年がとても早く感ずる様になる。

私も弊社で一番の高齢者。今年もアツと言う間に半年が過ぎた。社会で言うと新型コロナウイルスで騒いでいる内に半年が過ぎてしまった感じがする。

感染者数が少ないのは検査態勢が整備されていないからと言う人もいるが死亡者数で見ても日本のコロナウイルスによる死亡者は格段に少なく、大成功であったと思う。

これには政府、医療関係者の大変なご努力による成果であると感謝いっぱいである。

ただ、この為旅行、飲食関連はもとより多くの職業が停滞し再起の目処が立たないのは大変苦しい事である。

政府や地方公共団体が種々の名目で支援されるのは人類愛の面から尊いことであり、賞賛される事であるが、作用あれば反作用があることも配慮する必要がある。

身体が正常でも何らかの理由で働かず、収入が無い。これでは本人も困るし傍から見てもかわいそうなので手助けする。これは当然と思う。貴方のような善良な方は当然。

しかし、見方を変えて私の様にひねくれていると、働かなくてもお金が貰えるならこのままのんびり休んで何らかの理由/方法を探して恵んで貰える方法を探そうと言う“悪だくみ”を考える人も出て来るかもしれません。

政府のお役人は善良な方が殆どなので私のような”ひねくれ者”はいないと思うが...

しかし、この様な援助金/支援金が国、あるいは地方公共団体から支出されますのは一見、とても良いことで理想的に見えますが この原資は税金であり、当面は赤字国債ですから何れ国民の私たちが税金、増税で穴埋めすることになります。

つい最近も税収が不足で消費税が8パーセントから10パーセントに大騒ぎして増税しましたがこの度のコロナウイルスによる支援金は従来の比では無いことを覚悟する必要があると思っています。ひねくれた文章でご免なさい。



取締役相談役 向井 隆





社内周辺環境整備



5月12日に会社清掃活動の一環として、敷地内のゴミ拾いを行いました。当日は、8時から在社している社員で協力して社屋周辺のゴミを拾い集めました。

ゴミがたくさん落ちているわけではありませんが、それでも隠れるようにゴミは存在しておりました。

また、今年も会社入り口付近の花壇に新しい花の苗を植えました。色とりどりの花が咲いております。工場見学などでお立ち寄りの際はぜひご覧ください。

総務部 福田 未幸



そうだ。FLUKE. を使おう。

弊社はフルーク特約店として長年フルーク製品を販売しております。

「デジタルマルチメーター 87V」や「赤外線サーモグラフィ Tiシリーズ」、これらの製品に付随するアクセサリをよく皆様にご購入いただいております。

製品によってはご購入検討時のデモ機の貸し出しも可能です。また、弊社よりご購入していただきましたお客様には、修理・校正も承っております。



デジタルマルチメーター87V

気になる製品やデモ機の貸し出し、校正などのご相談がございましたら、弊社の営業部員がご挨拶にお伺いした際やお電話、メールなどでいつでもご連絡ください。

皆様からのお問い合わせをお待ちしております。



サーモグラフィTi400

弊社のホームページトップにフルークのリンクがございますので、ぜひご覧下さい。

北海道電気技術サービス

検索



担当：営業部 藤根 香緒里



編集後記



2020年も早いもので折り返しとなりました。

この半年間新型コロナウイルスが猛威を振るい、やりたい事ができなかった、行きたいところに行けなかったという人もいらっしゃるでしょう。

もちろん私もそのうちの一人です。

自家用車をミニバンに乗り換え、暖かくなったらキャンプに行こう！とはりきっていたものの、外出自粛のあおりを受けてキャンプ場もほとんどが閉鎖。閉鎖していないキャンプ場も予約制で入場制限付き。

それなら商業施設や観光施設には入りづらいところがあるもののドライブくらいはしてみよう！と思った矢先に、自粛警察のニュースが飛び込んでくる。

涙ながらに当たり前のように外出を控え、でも家の中にずっといるわけにもいけないので、子供と自宅の周囲をランニングしたり、人気のなくなった公園に行き二人でサッカーボールを蹴ったりと、妙に健康的な毎日を過ごしています。

この状況がずっと続くとは思ってはいませんが、早い段階で新型コロナウイルスに効く治療薬が開発されることを心から期待しています。

また、これから暑い時期が続きますが、マスクをしていますとマスク内の温度が数度高くなります。

特に現場作業や外出先ではマスクを着用していることで熱中症の危険性も高まるとの事ですので、みなさんも十分に注意していただき、この難局を乗り越えましょう。

営業部 高橋 博和



ESC 情報NO. 154 夏季号

発行所 北海道電気技術サービス株式会社

〒069-0832

北海道江別市西野幌 120-8

TEL(011)384-8888 FAX(011)384-8889

<http://www.hesc.co.jp>/e-mail:hesc@hesc.co.jp

発行者 向井 隆

編集者 総務部

